

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;">手賀沼親子ヨット体験乗船会（柏）</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 NPO 法人 アルバトロスヨットクラブ 問合せ先 森 康行 TEL: 04-7187-2499 Email: yasuyuki_mori@jcm.home.ne.jp ホームページ: http://www.geocities.co.jp/Athlete-Sparta/2767/</p>
<p>目的</p>	<p>セーリングを体験しながら手賀沼に親しむ機会を提供する。 セーリングを通して初歩の帆走技術を習得する。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2014年8月9日(土) 8:00～16:00 手賀沼の手賀沼漁協棧橋</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>8:00 帆走指導者、運営役員集合。漁協棧橋にてシカーラ2艇の準備・曳航。 アクセスディンギー2艇を手賀沼公園から漁協棧橋に陸路搬入。 9:00 午前の部参加者集合・森より運営スタッフの役割分担について説明。 9:30 アクセスディンギー2艇、シカーラ2艇を使用し、各自平均して15分間の体験を行った。約15分の待ち時間の間、運営スタッフがライフジャケットの着装指導とヨットの帆走原理等を説明。 12:00 午前の部終了。午後の部集合・体験乗船会開始 14:30 午前の部と同じサイクルを繰り返し終了。 16:00 艇の艀装解除、装備品の整理、棧橋より艇の搬出、運営スタッフ全員解散。</p>
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>親子参加:午前 29名、午後 22名。計 51名 運営スタッフ 18名</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>台風 11 号の影響で開催が危ぶまれたが、無事開催する事ができた。天気は、曇りで暑くもなく風速 2～4mの絶好のヨット日和で実施できた。参加者からは、「初めてヨットに乗ったがスリルがあって楽しかった」「水辺から見る周りの景色が素晴らしかった」「感動した」などの感想を口々に述べていた。 ヨットの体験をとおして、今まで以上に手賀沼の良さ【自然環境保全の大切さ】を知ることができたのではないかと思います。</p>

企画名	手賀沼親子自然観察会－手賀沼用水路で魚とり！（柏）
実施団体	団体名 手賀沼水生生物研究会 問合せ先 半沢 裕子 TEL: 090-7243-6720 Email: fukuchang@jcom.home.ne.jp ホームページ: http://suiken.teganuma.org/
目的	手賀沼の水辺の生きものについて、子どもたちや親に知ってもらおう。
日時・場所	2014年9月13日(土)10:00～12:00 手賀沼 沼南側ヒドリ橋たもと
プログラム・概要・ルート等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鈴木代表から本日の予定、講師の柴田さんからタモ網で魚とりのやり方の説明。 ・ モンドリを仕掛ける ⇒タモ網で魚採り ⇒モンドリを引き上げ ⇒魚の分類 ・ 講師の左村さんから『手賀沼周辺で見られる草花』の話。 ・ 柴田さんが、採れた魚やエビについて、外来種(外国産、国内移入種)はどれ？どこから来たの？どうやって手賀沼に来たの？などを楽しく解説。
参加対象 参加人数	小学生以下は親子参加。子ども28名、大人24名、スタッフ15名、合計67名



それぞれ採った魚を種類別の水槽に仕分け

講師の柴田さん(科学ジャーナリスト)の説明

【観察された水生生物】

在来種: モツゴ、メダカ、ギンブナ、コイ、ドジョウ、スジエビ

ヤゴ(アオヤンマ属、ギンヤンマ、コシアキトンボ、シオカラトンボ、アオモンイトトンボ)

アマガエル、トウキョウダルマガエル

国内外来種: ツチフキ

国外外来種: カダヤシ、タイリクバラタナゴ、カムルチー、シナヌマエビ、アメリカザリガニ、クサガメ

**参加者や
実施団体の
感想**

・多くの親子は、魚採りは初めてとのことだったが、「お魚博士」の子がいたり、自宅で1.5～3年間育てた「タウナギ」や「フナ」を持参して見せる父子もいて、普段から手賀沼に親しんでいることがうかがえた。
 ・外来種「ブラックバス、ブルーギル」は今回も採れなかった。メダカが少なく、昨年この用水路で初めて確認されたカダヤシが今年はたくさん採れた。

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;">こんぶくろ池・秋の自然観察会</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 特定非営利活動法人 こんぶくろ池自然の森 問合せ先 公園管理事務所 TEL&FAX: 04-7132-8800 Email: info@konbukuroike.com ホームページ: http://www.konbukuroike.com/</p>
<p>目的</p>	<p>手賀沼の源泉池として現存する唯一の湧水池であるこんぶくろ池の森で、秋の自然観察を行い、貴重な自然・湿地環境に触れ合ってもらいたい。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2014年9月28日(日) 10:00~12:00 こんぶくろ池自然博物館</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「こんぶくろ池自然博物館」(整備中)には、手賀沼の三大水源のうち唯一現存する湧水池がある。 ・この珍しい台地上湧水とそれによって維持されているズミ、クロウメモドキ、クロツバラ、ヌマガヤなど冷温帯性の湿地生植物が自然生育する貴重な生態系が残っている。 ・湿地性のみならず森林性、草地性等の多様な動植物の生態系を擁する自然林の環境保全・整備を行い、貴重な湧水と緑の資源を育むとともに、近隣の千葉大学・東京大学の助けを得ながら、この貴重な自然環境を保全・育成することは重要なことである。 ・『市民で育てる100年の森』として多くの世代に、自然の大切さを共有して貫ため、秋の自然観察会を開催した。当 NPO 会員の日本自然保護協会・自然観察指導員の案内により約2時間にわたり、公園内の観察路を巡った。
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>こんぶくろ池の自然に興味のある柏市民を中心に、7組・14名</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>観察会の事前説明風景</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>水辺の捕獲生物</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>草花の観察風景</p> </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>参加者人数は決して多くはありませんでしたが、天候にも恵まれ自然観察指導員の説明も行き届き、観察会として参加者と NPO 会員の交流が図れました。当 NPO では恒例のイベントとして、秋のこんぶくろ池祭り (10/26) を予定しており早速今回の参加者からの参加申し込みがありました。参加者からは、今後も豊かな自然環境を残して欲しいとの感想をいただいております。</p>

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;">大堀川わくわくウォーキング</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 大堀川の水辺をきれいにする会 問合せ先 中野 一字 TEL: 090-1208-8680 Email: nakano@road.ocn.ne.jp ホームページ: http://members3.jcom.home.ne.jp/ohorigawa/main/</p>
<p>目的</p>	<p>初秋の大堀川周辺を散策します。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2014年9月28日(日) 9:00~12:00</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>これ以上の好天はないというほどのウォーキング日和に恵まれ初秋の大堀川周辺を散策しました。 朝9時柏駅西口を総勢23名で出発です。機関車のある西口第一公園を過ぎ、大堀川を見ながら昭和橋袂で川の様子の説明です。 下流に向かって歩き防災レクリエーションの生い立ちの話があり、最近改造された右岸の土手の道を踏みしめました。川の中に、カモやサギや白鳥やカワセミの姿を楽しみました。松ヶ崎城跡に上りかつてのお城を偲び、整理された公園内の春夏秋冬の草花の説明に皆さん熱心に耳を傾けていました。 再び川に戻り、きれいにコスモスの咲いた花壇の前で全員の記念撮影をしました。最後は手賀沼の畔にある北千葉導水展示場です。 その成り立ちや役目を見聞き素晴らしい晴天の手賀沼を遥かに見渡して正午過ぎに無事に終了となりました。皆さんご苦労様でした。</p>
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>23名(一般参加 11名・会員 12名)</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>素晴らしい天気にも恵まれ、秋の大堀川を満喫したとの感想がありました。</p>

<p>企画名</p>	<p>手賀沼一周の船上見学と我孫子の代表的な史跡を訪ねる</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 沼南 手賀沼ボランティア会 問合せ先 山木 健一 TEL: 04-7191-7568 Email: kyamaki@true.ocn.ne.jp</p>
<p>目的</p>	<p>一般市民のための地域紹介</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2014年9月28日(日) 9:00~12:00 集合場所: 手賀沼公園“ボートセンター小池”前</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>① 船上見学: “ボートセンター小池”にて遊覧船に乗船。(一般参加者:31名。 当会役員:5名) 船頭さん、及び山木により、船上案内。 (桟橋到着が25分位延着する。)</p> <p>② アビスタにて“我孫子の文化を守る会”の“越岡禮子”さん(我孫子の史跡案内人)と落ち合う。(我々の到着が遅く、首を長くして待っておられた)</p> <p>③ 天神坂・嘉納治五郎別荘跡他を見学。 ④ 楚人冠記念館・杉村楚人冠公園を見学。 ⑤ 我孫子市白樺文学館を見学 ⑥ 志賀直哉邸跡を見学 ⑦ 本日のコースと近隣の延長コース、東葛の文化財等を比較紹介して纏めとし、現地解散とした。</p>
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>36名(一般市民31名、会員5名)</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>天神坂にて</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>天神山緑地にて</p> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>嘉納治五郎別荘跡にて</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>杉村楚人冠公園にて</p> </div> </div>	
<p>参加者や 実施団体の 感想</p>	<p>越岡さんの説明は大要から細部にわたるまでの的を得て、どんなことまでも話せる方との印象を皆さんに植え付けた。 特に、深田久弥氏と我孫子の文人との交流が紹介され、印象にとどまったようだ。</p>

企画名	大津川上流域の自然と歴史を歩く
実施団体	団体名 大津川をきれいにする会 問合せ先 長原 邦子 TEL: 04-7192-0143 ホームページ: http://myzbe2010.web.fc2.com
目的	高柳～新鎌ヶ谷の大津川上流域を歩き、日本の原風景が残る谷津・里山・里川の自然を体感し、また史跡を訪ねる。
開催日時	2014年10月5日(日) 9:30～14:00 (天候不良のため中止)
開催場所	大津川上流域の高柳～新鎌ヶ谷と周辺
プログラム・概要・ルート等	集 合:9:30 東武アーバンパークライン高柳駅前 行 程:高柳駅出発 9:40 ⇒9:50 カシニワかこうちの森⇒10:10 大津川かこうち橋⇒ 10:40 光明真言道標⇒10:50 宝泉院⇒11:00 渋谷総司資料館⇒11:20 母路橋⇒ 11:40 栗野橋⇒12:00 栗野の森⇒12:30 鎌ヶ谷市制記念公園(昼食)⇒14:00 新鎌ヶ谷駅、解 散 持ち物:筆記具・飲み物・弁当・敷物
募集対象 募集人数	市民一般 30名
	<p style="color: red; font-size: 1.2em;">天候不良のため中止となりました。</p>
参加者や 実施団体の 感想	